

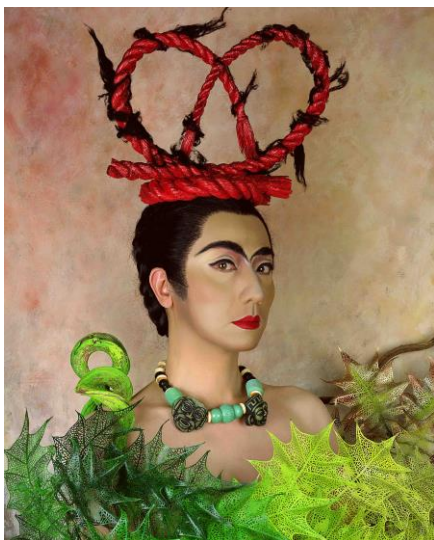


平成 27 年 3 月 24 日  
(公財) 横浜市芸術文化振興財団  
横 浜 美 術 館

横浜美術館 2015 年度コレクション展第 1 期

身体からかんがえる コレクションにみる身体表現—現代美術を中心に

2015 年 3 月 28 日 (土) - 5 月 31 日 (日)



森村泰昌《私の中のフリーダ(赤い髪飾り)》2001 年、  
カラー写真、カンヴァス加工、150.0×120.0cm、寄託作品



ジャック＝アンドレ・ボワファール《無題》1930 年 (後年のプリント)、  
ゼラチン・シルバー・プリント、28.3×21.7cm、横浜美術館蔵

横浜美術館 2015 年度コレクション展第 1 期は、「美術における身体」をテーマに現代美術作品を中心にご紹介します。

時代や文化背景の違いによって人々の身体のとらえかたは異なります。近代以降技術の格段の進歩により、今では実際に足を運ばずとも遠く離れた場所の情報を得ることができます。本来私たちが知りえないはずの膨大な量の多様な情報がインターネット上にあふれ、コンピューター技術が生み出すバーチャルな世界がひろがりを見せる中で、身体に対する私たちの意識や感覚も変化しています。肉体としての身体の実感が得にくくなりつつあるいま、同時代を生きるアーティストにとって、実在する身体は、それを取り巻く空間とそこから展開する世界を読みとき、他者に伝えるための手がかりとなるといえるでしょう。

本展では、日本の現代美術のアーティストによる作品、パブロ・ピカソ、サルバドール・ダリら 20 世紀の巨匠たちの絵画や版画、ジャック＝アンドレ・ボワファール、ハンス・ベルメール、アンドレ・ケルテスらによる写真など、6 つの章により美術作品における身体表現を考えます。

|      |                                     |       |   |
|------|-------------------------------------|-------|---|
| 会 期  | 2015 年 3 月 28 日(土) - 5 月 31 日(日)    | 観 覧 料 | 一般 500(400)円、大学・高校生 300(240)円、<br>中学生 100(80)円、小学生以下無料  |
| 開館時間 | 10:00~18:00<br>(いずれも入館は閉館の 30 分前まで) |       | ※( )内は有料 20 名以上の団体料金(要事前予約)<br>※4/4(土)は観覧料無料<br>※毎週土曜日は高校生以下無料(要学生証、生徒手帳)<br>※障がい者手帳をお持ちの方と介護者の方1名は無料 |
| 休館日  | 木曜日                                 | U R L | <a href="http://yokohama.art.museum">http://yokohama.art.museum</a>                                   |

※この機会に本展を、広くご報道いただければ幸いです。

お問合せ先 \*本日は 17 時まで在席しております。

横浜美術館 [(公財) 横浜市芸術文化振興財団]

|          |          |               |                  |
|----------|----------|---------------|------------------|
| 経営管理グループ | グループ長    | 操 和憲          | Tel 045-221-0307 |
| 経営管理グループ | 広報・渉外チーム | 広報担当 宮野、藤井、窪田 | Tel 045-221-0319 |